

2012年度 原発災害地の屋外活動制限がもたらす子どもへの影響 (市川千春・外山夏帆・三橋清美)

原発災害地の屋外活動制限がもたらす子どもへの影響

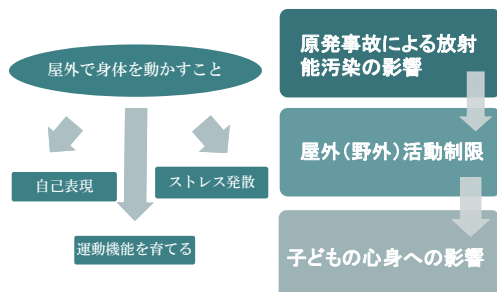
教育学研究室 橋本紀子教授
保健栄養学科 保健養護専攻
市川千春
外山夏帆
三橋清美

屋外（野外）活動制限とは

平成23年4月19日、国は、原発事故による放射能汚染の影響により、子どもたちの年間の被ばく量を20mSv（毎時3.8μSv）以下と設定した。

その範囲内の被ばく量で抑えるため、文部科学省からの通達や、学校が独自に子どもの屋外（野外）での活動を制限したもの。

研究背景と目的



調査方法

○現地調査とインタビュー

訪問先

- 1：社会福祉法人 わたり福祉会
さくら保育園
- 2：福島市立信陵中学校

調査内容

- ・災害当時の状況
- ・その後の経緯
(特に屋外活動制限の中での取り組み)
- ・放射能汚染対策と今後の見通しについて
- ・放射能汚染下での支援について

など

社会福祉法人 わたり福祉会 さくら保育園



インタビュー対象者：園長・主任

場所：
福島市渡利字大豆塚7番地

開設：昭和55年4月3日
新園舎平成22年11月に完成し移転

現在の放射線値：0.306 μSv/h

災害時の状況とその後の経緯

・屋外活動制限

①外遊び

除染作業を行うまでは屋外での活動を禁止。
道端の石や雑草などに触ることを禁止。
除染後、保護者と懇談会を重ね屋外活動の幅を広げている。
現在はAM・PM40分ずつの外遊びの時間を設定している。
(保護者からの要請により、個人的にさらに制限している子どももいる)

②運動会

災害前は、裸足で屋外にて実施していた。
→ 2011年 体育館
→ 2012年 靴を履いて屋外

③プール

被災後一年のプール遊びの禁止
その後、水は放射線を遮断するという科学的根拠をもとに、保護者との共通理解を図っている。

・その他

◆給食、おやつ

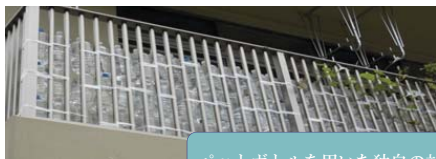
〈災害前〉
地産地消を推進
給食・おやつを地元の食材で手作り

〈災害直後〉
弁当・乳児のミルク用のお湯の持参を家庭に要請

〈その後〉
すべての食材の放射線量を測定し、安全なもののみを調理
既製品と共に出し、徐々に食事の提供方法を戻す努力をしている。



放射能汚染対策



ペットボトルを用いた独自の対策



除染

- ・園庭：2回（2011年6月、9月）
[方法]土を5cmほど削ってビニールシートに包み、園庭の端（仮置き場）に埋める。
- ・砂場
- ・中庭
- ・雨どいの下や軒下などのホットスポット

除染後の園庭



仮置き場



中庭



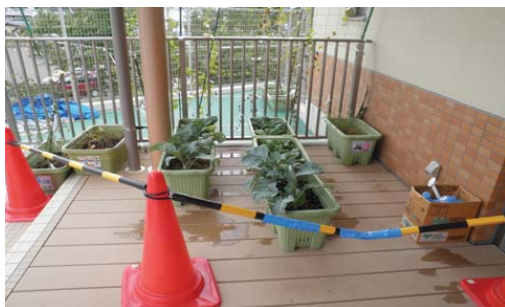
砂場



放射能汚染下での支援

- ・ユニセフのバス遠足（宮城）
- ・支援物資
（食物や雑草の苗、どんぐり、だんごむし等）
- ・アドバイザー（研究者）の訪問

他県から寄付された植物



室内遊びの工夫



結果

- ・めざましい成長期にある乳幼児の場合、運動機能の低下が顕著に見られた。

屋外へ出る際の活気や活力がみられない
足で地面をとらえる力が弱く、ふらつく

福島市立信陵中学校



場所：福島県福島市笹谷字島原2

インタビュー対象者：教頭・養護教諭

現在の放射線値：0.192 μSv/h

災害当時の状況

- ・卒業式後だったため、生徒への直接的被害なし。
- ・電話も2、3日つながらずそのまま休校、連絡が困難な状況。
- ・体育館ステージの天井が落下、避難所としては使用不可。
- ・災害直後の放射線量は10 μSv/hあった。
- ・給食について不安な家庭には各自米を持参させた。
- ・帽子やマスク着用、長袖等での登校を呼び掛けた。
- ・体育や部活動は校舎内で行い、プールは中止。

その後の経緯

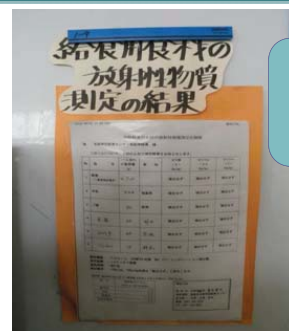
- ・災害前は生徒数が800名の大規模校であったが、1年間で100人減少。
- ・放射線量は現在校内で0.2 μSv前後に安定した。しかし、学校の周りは2 μSvとやや高めとなっている。
- ・各クラスに空気清浄機が設置された。
- ・除染後1日2時間以内で屋外活動を再開した。
- ・プールについてはアンケートを取り、今年は任意での参加とした。



ステージ天井落下
(修繕済み)
現在は通常通り使用

体育館

プール



給食用食材
についての掲示



教室の様子

保健室の様子



校庭の線量計



まとめと今後の課題

乳幼児

運動機能の低下が顕著に見られた。

中学生

現段階では目立った変化は見られなかった。

・ 国の課題

除染の拡大と園庭、
校庭に代わる場所の保証

信用できる情報の提示

・ 大人の課題

知識不足の改善

子どもの観察



ご清聴ありがとうございました

